

平成30年度 危機管理部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
危機管理部長 奥田 幸一 	<p>●使命 私たち危機管理部は、総合計画に掲げる「人と自然が織りなすしあわせ実感都市瀬戸内」の将来像に向かい、市民が安全で安心できる暮らしを実現するため、行政、市民、地域が一体となった取り組みを行い、市民の防災意識、交通安全意識、防犯意識の向上を図ります。</p> <p>●基本方針 ①防災意識の高いまちを目指して市民の防災意識の高揚と啓発、職員の防災・災害対応能力の向上に努めます。 ②交通事故ゼロのまちを目指して交通安全団体と連携し、交通安全の教育や教室、啓発活動を実施します。 ③空家に関する諸問題に対処するため、瀬戸内市空家等対策計画に基づき周囲に悪影響を及ぼしている特定空家への指導を行います。</p>	所管課 危機管理課			
		人 員	正職員 6人	臨時職員 1人	合計 7人
		一般会計	86,437 千円		
		特別会計	千円		
		計	86,437 千円		
		(うち人件費)	(41,020 千円)		

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1	市民の防災意識の啓発と育成 自主防災組織を牽引するための防災リーダー・防災ミーティング研修を通じて地域防災力の活動創出を図ります。	出前講座 15回 (平成29年度 14回) 市内自主防災組織率 77% (平成29年度末 76%) うち組織認定率 27% (平成29年度末 26%) 防災リーダー養成講座の開催 100名(平成29年度 79名) 防災ミーティングの開催 45名(平成29年度 39名)	出前講座 5回 市内自主防災組織率 76% うち組織認定率 26% 12月実施予定 防災リーダーフォアアップ 研修 9/8 第1回 41名	出前講座 17回 同左 12/8防災リーダー研修 実施 12/8 96名 (新規59名) 防災リーダーフォアアップ 研修 11/4 第2回 38名	出前講座 18回 同左 実施済 防災リーダーフォアアップ 研修 2/3 第3回 28名 2/24 第4回 22名

		<p>自主防災組織が開設する避難所届出制度の導入</p> <p>9月1日を「家族防災会議の日」とし、啓発を行います。</p>	<p>自主防災組織が自主的に開設するコミュニティー等の避難所を届け出してもらうとともにその避難所に備蓄品を配備する</p> <p>広報紙8月号で「家族防災会議の日」にあわせ記事を掲載</p>	<p>要綱を作成中</p> <p>広報紙8月号で掲載</p>	<p>同左</p> <p>掲載済</p>	<p>平成31年4月1日施行予定</p> <p>次年度も引続き啓発予定</p>
--	--	--	---	--------------------------------	----------------------	---

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
2	<p>職員の防災・災害対応能力の向上</p> <p>災害時における職員の危機管理に対する日常的な自覚や災害対応能力の向上を図るため、職員研修を実施します。</p> <p>市の災害対策体制や、各種マニュアルの見直しを進め、防災等危機管理対策の強化を図ります。</p>	<p>職員を対象とした災害時における危機管理研修の実施</p> <p>市職員による避難所の運営を組み込んだ市総合防災訓練を9月2日に実施</p> <p>災害対策本部マニュアル、避難所運営マニュアル、職員初動マニュアルの見直し</p>	<p>8/7主事・主任級を対象に実施 36名</p> <p>11月24日実施予定（想定を地震から水害に変更）</p> <p>地域防災計画、水防計画、国民保護計画は改定済 マニュアルは改定中</p>	<p>実施済</p> <p>11/24 邑久中学校にて水害想定訓練を実施 住民参加 約150名</p> <p>同左</p>	<p>次年度、対象職員を変更して実施予定</p> <p>次年度、長船中学校で実施予定</p> <p>同左</p>
3	<p>交通安全教育・教室及び啓発</p> <p>正しい交通ルールとマナーを理解し、安全な行動がとれるよう幼児期からの交通安全教育を行います。 また、交通事故防止を図るため、警察署、交通安全団体、交通安全ボランティア等と連携し交通安全教室や啓発活動を実施します。</p>	<p>交通安全教室（保育園・幼稚園 30回）</p> <p>交通安全教室（高齢者・一般 6回）</p> <p>交通安全啓発（春・秋交通安全運動15回）</p> <p>交通安全フェスタ開催（9/17 600名）</p> <p>市内人身事故発生件数 平成30年90件以内 （平成29年1～12月 109件）</p>	<p>12回</p> <p>4/15高齢者安全運転講習会実施 9/30開催予定は台風接近で中止</p> <p>交通安全運動期間中 4月 4回 9月 7回</p> <p>9/17ゆめトピア長船で実施 来場 約400名</p> <p>平成30年1月～9月 58件</p>	<p>16回</p> <p>実施済</p> <p>シートベルト装着等 10月 2回 11月 3回 12月 1回 1月 2回</p> <p>実施済</p> <p>同左</p> <p>平成30年1月～平成30年12月 70件</p>	<p>23回</p> <p>同左</p> <p>実施済</p> <p>同左</p>

	重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
4	空家等の対策の推進	<p>空家等に関する施策を実施するために必要な庁内体制を整備します。</p> <p>利活用を含めた空家の適正管理の指導・普及・啓発に努めます。</p>	<p>特定空家等に認定するための認定審査会を5月までに設置</p> <p>空家等の適正な管理を行うことの重要性や周辺地域にもたらす諸問題について広報紙等で周知</p> <p>周囲に悪影響を及ぼしている特定空家に対する指導等を実施（通年）</p>	<p>調整中</p> <p>広報せとうち6月号で周知</p> <p>延べ32回指導</p>	<p>認定審査会を設置、11/19開催</p> <p>周知済</p> <p>延べ44回指導</p>	<p>3/14 空家等対策協議会開催</p> <p>3/10 牛窓公民館で空家セミナー（公民館事業）に協力 次年度も引続き啓発予定</p> <p>延べ49回指導 改善件数 3件</p>
5	防災行政無線の改善	<p>防災行政無線が聞き取りにくい地域の解消を図るための検討を行います。</p> <p>国が派遣するアドバイザーを活用した災害情報伝達手段の研究をします。</p>	<p>戸別受信機の追加導入検討</p> <p>自治会放送設備を活用した放送の検討</p> <p>瀬戸内市にとって効果的な情報伝達手段を探る</p>	<p>瀬戸内市にとって効果的な情報伝達手段を研究中</p> <p>10月2日来庁予定</p>	<p>10/2 国から派遣されたアドバイザーからスマホ等を活用した新たな情報伝達手段の提言を受けた。</p> <p>1/25 先進地である米原市役所に視察研修を行い、情報を得た。</p>	<p>新システムの構築を図るため次年度予算に計上</p>